

2009年10月6日

報道関係資料

プラス株式会社

### 連結子会社の統合について

プラス株式会社はこのたび、当社の連結子会社であるプラスビジョン株式会社及びプラスステーションナリー株式会社を当社に統合することについて、本日開催の取締役会にて決議いたしましたので、お知らせいたします。

#### 1. 統合の背景・目的

プラスビジョン株式会社は、電子黒板を中心としたミーティングツールの開発・製造・販売を主な事業とし、プラスステーションナリー株式会社は、文具・事務用品等の開発・製造を行っております。

両社は当社グループにおいて、ミーティングツール、文具・事務用品等の分野におけるメーカー機能を担い、当社は両社から商品供給を受け販売機能を担っております。

一方、当社グループのもう一つの柱であるオフィス家具事業においては、当社がメーカー機能及び販売機能を担っております。

このたび、両社を当社に統合することにより、メーカー機能及び間接部門を当社に集約し、経営資源の集中と有効活用を図るとともに、メーカー機能と販売機能の連携を高めることを通じて市場から求められる製品開発力、販売提案力等の強化に努めてまいります。

#### 2. 統合の要旨

##### (1) プラスビジョン株式会社

###### ①統合の日程

事業譲渡決議取締役会（両社）	平成21年10月6日
事業譲渡契約書締結	平成21年10月6日
事業譲受日	平成21年12月1日（予定）

###### ②統合方式

プラス株式会社がプラスビジョン株式会社の全事業を譲り受ける、事業譲受方式といたします。

##### (2) プラスステーションナリー株式会社

###### ①統合の日程

合併決議取締役会（両社）	平成21年10月6日
合併契約書締結	平成21年10月6日
合併の効力発生日	平成22年2月21日（予定）

## ②統合方式

プラス株式会社を吸収合併存続会社とする吸収合併方式で、プラスステーションナリー株式会社は解散いたします。

### 3. 統合当事会社の概要

(1) 商号	プラス株式会社 (事業譲受会社、 吸収合併存続会社)	プラスビジョン株式会社 (事業譲渡会社)	プラスステーションナリー 株式会社 (吸収合併消滅会社)
(2) 事業内容	文具・事務用品・オフィス家具 等の製造・販売	電子応用事務機器等の開 発・製造・販売	文具及び事務用品の開 発・製造
(3) 資本金	1 億円	1 億円	3 億円
(4) 売上高	246,731 百万円 (連結) (平成 21 年 5 月期)	1,952 百万円 (単体) (平成 21 年 3 月期)	13,596 百万円 (単体) (平成 21 年 5 月期)
(5) 大株主	株式会社 46.6% アイアンドアイ 今泉嘉久 17.9% プラス技研株式会社 15.8% 今泉公二 8.0%	プラス株式会社 93% 今泉壮平 7%	プラス株式会社 100%

<ご参考>東京証券取引所及びジャスダック証券取引所における適時開示について

当社は、共に上場会社であるアスクル株式会社（当社の持分法適用関連会社）及びビズネット株式会社（当社の連結子会社）を通じて、東京証券取引所及びジャスダック証券取引所の適時開示制度における適時開示を行っております。

プラスビジョン株式会社からの事業譲受につきましては、軽微基準の範囲内であるため適時開示を行わず、プラスステーションナリー株式会社の吸収合併のみ適時開示を行っております。

#### 【本件に関するお問合せ先】

プラス株式会社 秘書室 広報グループ 藤原

Tel. 03-5860-7012